

# おおま

岬の光

No.

111

令和3年11月1日発行

議会だより



令和3年9月7日 大間中学生 議会傍聴

## 主な内容

9月定例議会

○令和3年 第3回定例会

P 2

○令和2年度 歳入歳出諸決算

P 3

○2議員が一般質問

P 4～5

○臨時会・全員協議会・特別委員会・編集後記

P 6

# 第3回 9月定例会

令和3年第3回定例会を9月2日開会し、9月8日に閉会しました。

本議会に提案された承認2件、認定1件、議案6件、同意1件、議員発議1件はすべて原案のとおり、承認、認定、可決、同意、採択しました。

## 令和3年度 補正予算

### 一般会計

歳入歳出それぞれ3億3567万円を追加し、歳入歳出の総額47億5972万円とした。

### 歳入の主なるもの

#### 地方交付税

○普通交付税の交付額の確定に伴い2億9734万円追加。

#### 国支出金

○国庫負担金で低所得子育て世帯生活支援給付費負担金140万円追加。

○国庫補助金で新型コロナウイルスナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金105万円追加、防災・安全交付金372万円、道路メンテナンス事業補助金492万円、社

会資本整備総合交付金271万円それぞれ減額。

#### 県支出金

○県補助金では交付決定に伴い電源立地地域対策交付金107万円、県核燃料物質等取扱税交付金225万円減額。

○寄附金ではふるさと応援寄附金の寄附見込の増に伴い4552万円追加。

○町債では、起債対象事業費の精査に伴い過疎対策事業債120万円、臨時財政対策債の発行可能額の確定に伴い2082万円減額。

### 歳出の主なるもの

#### 総務費

○総務管理費の財産管理費で財政調整基金

積立金1億800万円、ふるさと応援基金積立金4552万円、公共用施設維持運営基金積立金1683万円、地域福祉基金積立金1億5000万円それぞれ追加。

○企画費でふるさと応援寄附金用報償金1551万円、ふるさと納税寄附額増の見込に伴い手数料403万円、町勢要覧作成業務委託料255万円それぞれ追加。

#### 農林水産業費

○農業費の繁殖センター費で施設及び車輛の修繕に伴い修繕料153万円、飼料原料の高騰に伴い飼料費179万円、熱中症の治療の増に伴い手数料157万円それぞれ追加計上。

#### 商工費

○観光費でブルーマリンフェスティバル企

画運営委託料1683万円減額し、おま温泉費で事業効率の向上及び経費節減に伴い海峡保養センター館内における施設改修に係る委託料及び工事費を組み替え計上。

#### 土木費

○道路橋梁費の道路橋梁維持費で国庫補助金内示額の減額に伴う事業見直しにより橋梁補修設計業務委託料400万円減額。

○港湾建設費で海岸漂着物除去に伴う重機借上料300万円追加。

○下水道整備費で下水道事業特別会計繰出金220万円追加。

#### 消防費

○非常備消防費で大間町消防団事務委託料361万円減額。

#### 教育費

○小学校費の学校管理

費で修繕料177万円、GIGAスクール構想端末用カラープリンター購入費として機械器具費177万円追加。

○中学校費の学校管理費でGIGAスクール構想端末用カラープリンター購入費として機械器具費106万円、社会教育総務費で成人式用PCR検査キット代として消耗品費105万円追加。

○大間町史編さん業務委託料595万円減額。

#### 予備費

○財政調整により37万円追加計上。

### 教育委員会の任命

再任



佐藤 恵美子

# 第3回 9月定例会

歳入・歳出諸決算審査特別委員会報告

令和2年度

# 歳入・歳出諸決算を



## ①一般会計歳入決算

歳入	収入済額	62億6,471万9,103円	収入未済額	7,593万860円	予算額との比較	△5,134万8,103円
歳出	支出済額	60億5,699万6,313円			不用額	1億699万4,687円

## ②国民健康保険特別会計

歳入	収入済額	6億8,089万759円	収入未済額	1億6,578万5,132円	予算額との比較	1,856万4,241円
歳出	支出済額	6億6,235万9,029円			不用額	3,709万5,971円

## ③後期高齢者医療特別会計

歳入	収入済額	5,891万1,674円	収入未済額	120万200円	予算額との比較	△304万1,674円
歳出	支出済額	5,391万5,139円			不用額	195万4,861円

## ④介護保険特別会計

歳入	収入済額	6億3,012万94円	収入未済額	1,526万1,919円	予算額との比較	2,233万4,906円
歳出	支出済額	5億9,671万5,447円			不用額	5,573万9,553円

## ⑤下水道事業特別会計

歳入	収入済額	2億1,846万9,799円	収入未済額	201万8,771円	予算額との比較	446万8,201円
歳出	支出済額	2億1,846万9,799円			不用額	446万8,201円

## ⑥水道事業会計 (1)収益的収入及び支出

歳入	収入済額	1億8,128万9,339円	予算額に比べ決算額の増減	△21万8,661円
歳出	支出済額	1億5,577万2,700円	不用額	613万3,300円

## (2)資本的収入及び支出

収入済額	8,938万8,650円	予算額に比べ決算額の増減	△623万350円
支出済額	1億6,193万7,391円	不用額	1,155万6,609円

## ⑦大間町健全化判断比率 ( ) 内は、当町の早期健全化基準比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
△8.3% (15.0%)	△15.3% (20.0%)	14.8% (25.0%)	42.0% (350.0%)

## ⑧大間町資金不足比率 (経営健全化基準比率は20.0%である)

大間町水道事業会計	0.0%
大間町下水道事業特別会計	0.0%

### 監査委員から

#### 審査の結果

一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書並びに水道事業会計決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数はそれぞれ関係諸帳簿その他証書類と照合した結果、誤りのないものと確認した。また各基金の運用状況を示す書類の計数についても、関係諸帳簿及び証書類と符号しており誤りのないものと認められた。

#### 留意改善を要する事項

収入未済額の主な理由は、第一次産業の著しい不振に加え依然として景気低迷が続いていること並びに、納税意識の低下が主なる要因と考えられるが、財政環境が一段と厳しさを増している中、公正、公平な負担と財源確保の観点から、収入未済案件の実態を把握し、引き続きその解消と新たな発生防止を図る必要がある。

町税及び各特別会計の収納対策として、青森県市町村税滞納整理機構へ徴収依頼し収納率向上を図っているところでもあり、町税及び国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、奨学基金貸付金は、前年と比較し収納努力が認められるものさらなる収納対策を講ずるよう今後も継続実施していただきたい。



# 一般質問



野崎 信行 議員

質問時間 60分

**町長答弁**  
一般財源を活用し、健全性を保ちながら返済していく計画でございます。

**問6**  
鱒ヶ沢町では、県内初の「日曜議会」を開催した。大間町もすべきである。

**町長答弁**  
大間町議会が検討を重ね協議されるものと認識しております。町としましては、その決定を尊重したいと考えております。

**問7**  
「ワクチンパスポート」について  
**町長答弁**  
町が実施するものではありません。

**問8**  
大間町～むつ市まで  
高速道路誘致について  
**町長答弁**  
以前より広域避難道路整備及び国道279号線の整備促進を要望しており、これらの早期実現に向け引き続き要望を行っていきたくと考えております。

**問9**  
「公文書整理」について  
**町長答弁**  
職員研修等を重ね努力してまいりたいと思っております。

**問10**  
「マグロ・デジタル・オンライン全国サミット」について  
**町長答弁**  
開催の計画はございませんが、今後、両漁協等より依頼がありましたら対応したいと考えております。

**問11**  
「大間高校水産科・原子力科・デジタル科」の新設について  
**町長答弁**  
新たな科の設置については要望している所でありませんが、今後の青森県教育委員会の動向を注視してまいりたいと思っております。

**問12**  
「防犯カメラ設置」について  
全国で包丁で切り付けられる事件・犯罪が起きている。大間町でも飲食店街で消火液がまかれる事案が発生した。「防犯カメラ」設置が抑止力になる。飲食店が多く、犯罪が多い浜町町内会道路に設置すべきである。

**町長答弁**  
浜町町内会に設置するには、住宅が多く撮影範囲を設定することが難しいことから、現在、設置する考えはございません。

**問13**  
「小中学校クーラー整備支援」について  
**町長答弁**  
一般財源の持ち出しがないコロナ禍関係の補助金を利用するのが見えましたら、すぐにも設置することと考えております。

**問14**  
「マグロ漁獲枠」について  
議会・行政が一緒になり水産大臣に枠拡大を陳情すべきである。

**町長答弁**  
今年度に入りまして、4月29日には三村県知事が大間漁協にこられた際は、奥戸、大間両漁協のマグロ漁師たちが意見交換をなされ要望書を提出しております。

**問15**  
素早い情報収集のため、ドローン取り扱い会社と契約する自治体が増えている。大間町も契約すべきである。

**町長答弁**  
町では今年度大間消防署がドローン配置運用を目指しておりますので、現時点ではドローン取り扱い会社との契約は考えておりません。また、ハイスベックドローンは、来年度の予算要求段階であるので、今後の情報を注視してまいりたいと思っております。

**問16**  
「建物の脱炭素・太陽光発電設置義務化」について  
**町長答弁**  
現在、太陽光発電施設設置については、すでに学校及び北通り種苗育成センターに設置してございます。また、太陽光発電義務化については決定されない状況下での新設は、義務化後、内容を確認したうえで検討いたします。

**問17**  
「風間浦・高台への新バイパス建設」要望について  
**町長答弁**  
今後は最重要事項として要望していく予定でございます。

**問18**  
「企業ふるさと納税」について  
**町長答弁**  
大間町は企業版ふるさと納税は行っておりませんが、必要に応じて活用を検討してまいりたいと思っております。

**問19**  
54の質問の中から18を掲載いたしました。

**問1**  
「奥戸中学校有効利用」について  
**町長答弁**  
活用方法については現時点では、話し合いはまだされていませんので、今後、参考にさせていただきます。

**問2**  
「小奥戸漁港」ウニ蓄養について  
**町長答弁**  
事業の予定はございませんが、必要に応じて奥戸漁協及び県と協議したいと考えております。

**問3**  
「北通り種苗育成センター」見学について  
**町長答弁**  
事前に相談があれば各社と協議し可能な範囲で対応したいと考えて

**問4**  
大間町では「大間原子力避難道路計画作り」図面ができていない。早急に作成すべきである。

**町長答弁**  
現在、様々な形で避難道路の整備及び国道279号線のバイパス化の必要性を県や国、関係機関に対し強い要望活動を行っております。

**問5**  
町には借金が60億円ある。返済財源について  
**町長答弁**  
中間貯蔵誘致15億円・オスプレイ誘致15億円に大間町が名乗りを上げ、その補助金を返済財源に充てるべきである。

**問6**  
大間町議会が検討を重ね協議されるものと認識しております。町としましては、その決定を尊重したいと考えております。

**問7**  
「ワクチンパスポート」について  
**町長答弁**  
町が実施するものではありません。

**問8**  
大間町～むつ市まで高速道路誘致について  
**町長答弁**  
以前より広域避難道路整備及び国道279号線の整備促進を要望しており、これらの早期実現に向け引き続き要望を行っていきたくと考えております。

**問9**  
「公文書整理」について  
**町長答弁**  
職員研修等を重ね努力してまいりたいと思っております。

**問10**  
「マグロ・デジタル・オンライン全国サミット」について  
**町長答弁**  
開催の計画はございませんが、今後、両漁協等より依頼がありましたら対応したいと考えております。

**問11**  
「大間高校水産科・原子力科・デジタル科」の新設について  
**町長答弁**  
新たな科の設置については要望している所でありませんが、今後の青森県教育委員会の動向を注視してまいりたいと思っております。

**問12**  
「防犯カメラ設置」について  
全国で包丁で切り付けられる事件・犯罪が起きている。大間町でも飲食店街で消火液がまかれる事案が発生した。「防犯カメラ」設置が抑止力になる。飲食店が多く、犯罪が多い浜町町内会道路に設置すべきである。

**問13**  
「小中学校クーラー整備支援」について  
**町長答弁**  
一般財源の持ち出しがないコロナ禍関係の補助金を利用するのが見えましたら、すぐにも設置することと考えております。

**問14**  
「マグロ漁獲枠」について  
議会・行政が一緒になり水産大臣に枠拡大を陳情すべきである。



## 第2回臨時会

令和3年7月1日開会し、本議案に提案された議案1件は原案通り可決された。

## 【議決案件等】

○令和3年度一般会計補正予算。歳入歳出それぞれ3600万円を追加し、歳入歳出総額を43億8304万9千円とした。

## 特別委員会

〔令和3年7月27日〕

【大間・函館フェリー航路対策特別委員会】

1. 大間・函館フェリー航路運航実績の報告について

営業実績

△3億5553万円

2. 大間・函館フェリー航路アンケート調査について

・8月広報誌に折り込み、返信用封筒を同封。8月20日まで回答、最後に意見の自由回答。

3. 大間・函館フェリー航路における意見交換会について

・営業実績

△3億5553万円

・今後の状況

令和3年度 2億13億の赤字が見込まれる。2年間で6億前後の赤字・今後の見直し

新型コロナウイルス関係で厳しい。個人客・乗用車を考えているが、人流は来年以降でないといけない。ばあゆより一回り大きくし乗用車を多めに積むようにした事、原発工事が中断した事が影響し1億程度の売り上げ減になった。年間6億円の売り上げがなければ赤字にならないが、理由により達成できない。費用の圧縮については、船員費と燃料費は外的要因も強く固定費を圧縮できない。解決策として何かあるのかも一度よく考えていかなければならない。

## 全員協議会

〔令和3年7月27日〕

案件

1. 大間町新型コロナウイルス感染症対策事業

（目的）  
新型コロナウイルス感染症拡大の防止及び生活支援を目的とし、感染予防必需品並びに生活維持必需品の購入に使用でき

る商品券を配布することにより、町民一人一人が感染対策を実施していると共に、アフターコロナに向けた地域経済の安定と安心した生活に繋げていくことを目的に進めるものである。

2. うみの子保育園水飲み場自動水栓化事業

（目的）  
先般予算議決いただいた小・中学校及び幼稚園の水飲み場自動水栓化事業について、うみの子保育園でも同事業をお願いするものである。

3. 幼稚園・保育園玩具用滅菌庫設置事業

（目的）  
子どもが使用する絵本や玩具については、子どもがお昼寝の時間や退所した後一個ずつ手で消毒していたが、時間的負担が大きいことから、玩具用滅菌庫を設置し保健衛生環境を整備するものである。

〔令和3年8月13日〕

案件

1. 大間町過疎地域持続的発展計画について

○移住・定住・地域間交流の促進・人材育成では、婚活支援事業の負担金を計画。  
○産業の振興では、下北北部地区中山間地域総合整備事業の負担金他17事業を計画。

○交通施設の整備・交通手段の確保では、大間下手2号線の2道路改修事業他12事業を計画。  
○生活環境の整備では、下水道管布設事業他7事業を計画。

○子育て環境の確保・高齢者の保健及び福祉の向上及び増進では、介護予防・生活支援事業を計画。

○医療の確保では、大間病院医療機器更新事業を計画。

○教育の振興では、大間中学校大規模改修事業他7事業を計画。

○地域文化の振興等では、大間町伝承文化継承事業の補助金を計画。

以上8つの施策区分で合計51事業を計画。

2. 大間町特定教育・保育施設の今後のスケジュールについて

【教育・保育施設の背景】  
町においても、平成27年度に大間町子ども子育て支援事業計画第1期を策定し、計画に基づき様々な子育て支援に取り組んできたが、少子化の進行に歯止めをかけるには至らず、令和2年度に策定した同計画第2期では、継続的な子ども支援にプラスして、教育・保育施設については、地域の需要に応じて認定こども園への移行も検討している。

## 大間中学生議会傍聴



令和3年9月7日

大間中学校3年生の生徒38名が、9月定例会の一般質問を傍聴しました。【表紙写真掲載】

感染予防対策として10名の生徒が傍聴席で残りの生徒は役場1階の町民ホールでモニター越しに傍聴しました。

12月に生徒が、子ども議会でも、自分たちの意見を発表するための参考に傍聴に訪れました。

生徒たちは、議員の質問に、答弁する町長を真剣な表情で聞いていました。

記【堺】



## 編集後記

8月の豪雨災害で、自然災害の恐ろしさを経験しました。

土砂崩れによる道路の寸断それに伴いむつ市へは険しい道の迂回路を使うことを余儀なくされ一時は、その迂回路も通行止めになり陸の孤島に通院・通学・通勤に大変ご苦労されたと思います。

現状の復旧と万が一に備えた避難道路の早期着工を下北の市町村長・議会が丸となり国・県に働きかけていき住民の皆様が、安心して暮らせる下北にしていきますので、町民の皆様ぜひ議会の傍聴にお気軽にお越し下さい。

寒暖差が、激しい季節になりました。

お体ご自愛下さい。

記【堺】

議会広報編集委員  
委員長 吉田 安男  
副委員長 佐々木 信彦  
委員 堺 祐介  
野崎 信行  
竹内 盛雄  
岩泉 勝利